

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項

[1] 商業の活性化の必要性

(1) 現状分析

本市において、中心市街地は小売業の商店数、従業者数、年間商品販売額、売場面積などの割合が高いことから、商業の中心地といえる。

しかし、商業・サービス施設の多くは、市街地再開発事業の床を活用したショッピングセンターとなっており、再開発ビルの老朽化や性能の低下などにより、空店舗や再開発ビルの空き床の顕在化がみられる。また、中心市街地における商業の傾向を見ると、小売業の従業者数は、ほとんど変化がないが、小売業の商店数や年間商品販売額については減少傾向にある。

一方、イベントの開催などのソフト面において、中心市街地内ではアステかわにし繁昌亭や川西まつり、JAM・HOP・CARNIVALなどのイベントが継続的に開催されている。



アステかわにし繁昌亭



川西まつり



JAM・HOP・CARNIVAL

中心市街地としてより多くの来街者に訪れてもらうためには、バスや自動車、自転車などによる様々な交通手段に対応した受け皿の整備が必要となる。現在、中心市街地には比較的小規模な駐車場が点在している。また、自転車利用者についても駐輪場は整備されているものの、川西能勢口駅周辺では不法駐輪の自転車が氾濫している。

(2) 商業の活性化のための事業及び措置の必要性

中心市街地では、これまで各主体がにぎわいの創出に向けたイベントを開催してきており、今後もこれらのイベントを継続的に実施する。さらに回遊・滞留・交流性を高めるために、まちの環境整備をめざすことが求められる。また、滞留性を高めるための施設整備として、再開発ビルなどでは大規模リニューアルやバリアフリー化工事などを行い、機能の更新や向上を図る必要がある。

交流を促すためのにぎわいづくりとして、これまでに実施されてきた「かわにし朝市」「アステかわにし繁昌亭」「川西まつり」「JAM・HOP・CARNIVAL」また、アートなまちづくりに向けて、宝塚造形芸術大学生とのコラボレーションによる「光のオブジェ展」などは内容を発展させながら今後も継続して実施する。

新たな取り組みとなる「かわにしにぎわい創出イベント事業」は、路上ライブや街角コンサート、ガーデニングコンテスト、朝市、トラック市、スポット映画会、ストリート落語、情報マップの作成などの取り組みにより、中心市街地に訪れる人や暮らす人にとって、楽しみながら回遊

したくなる交流環境を整備することをめざしており、新たな川西文化を発信する事業として位置付ける。

また、本市の特産品として大阪や阪神間でも人気の高いももやイチジクの即売会を引き続き実施し、多くの市民や近隣市からの来街者を呼び込んでいく。



「もも」の即売会



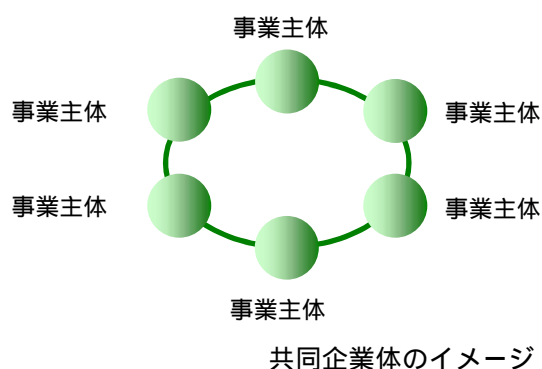
「いちじく」の即売会

中心市街地の回遊性を高めるネットワークの形成に向けては、中心市街地に点在する施設を来街者が安全・安心に歩行できる「花のみち整備事業」や、中心市街地への重要な来街手段となる自転車・バイク利用者の来街促進や歩行空間での安全性の確保、美しい街なみ景観の維持のため「アステ川西バイク・自転車駐輪対策事業」を行う。また、再開発ビルや駅周辺での統一サインの設置や中心市街地における商業施設の店舗情報などを発信し、来街者の来街意欲を高める「パルティ川西A & Hデザイン構築事業」を実施する。

(3) 事業の推進について

中心市街地で事業を実施する各主体は、来街者が中心市街地で楽しい時間を過ごすことができる回遊空間の創出と来街者を誘導するネットワークの形成を図るため、上記の事業を「まちなか“時遊スポット”創出&回遊ネットワーク構築事業」として位置付け、一体的な取り組みや各事業主体間での連携を図る。

この「まちなか“時遊スポット”創出&回遊ネットワーク構築事業」の取り組み体制は共同企業体とし、各主体による積極的な取り組みを活かす。



(4) フォローアップの考え方

フォローアップについては、毎年度末に本計画に位置付けた取り組みの進捗状況を調査したうえで、必要に応じて事業の促進などの改善策を講じるものとする。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名 09:まちなか“時遊スポット”創出&回遊ネットワーク構築事業『情報配信システム構築事業』(再掲)</p> <p>事業内容 アステ川西において、行政の取り組みや地域の話題などの情報を配信するシステムの構築</p> <p>実施時期 平成 23 年度 ~</p>	<p>実施主体 川西都市開発株式会社</p>	<p>位置付け アステ川西は「駅周辺都市整備計画基本構想」の川西能勢口駅南地区第 2 種市街地再開発事業により建設された再開発ビルで、阪急百貨店を核店舗とし、専門店、市立図書館、多目的ホールなどで構成されている。 情報配信システム構築事業は、アステ川西地下 1 階リニューアル事業にあわせて新たに設置するコミュニティプラザにおいて展開する事業であり、暮らしやにぎわいづくりに関する情報や、全市の商業・農業に関する情報などを提供し、市民や来街者が滞留し交流するための施設として位置付けている。また、市民や来街者の都市福利と利便性を高めることを目的に、情報配信システムを構築し、魅力的な中心市街地の創造に寄与するなど、まちなか“時遊スポット”創出&回遊ネットワーク構築事業の中心的な事業として実施し、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、中心市街地に暮らす生活者や、訪れる来街者へ地域情報の配信を通じて、都市福利の向上と回遊・滞留・交流に寄与するものであり、中心市街地における「魅力的で活気のある『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成に必要な事業である。</p>	<p>支援措置名 戦略的中心市街地商業等活性化支援事業費補助金（経済産業省）</p> <p>実施時期 平成 23 年度</p>	

<p>事業名 17:まちなか“時遊スポット”創出&回遊ネットワーク構築事業『川西まつり』</p> <p>事業内容 様々なステージパフォーマンスのほか、フリーマーケットや野菜即売会の開催</p> <p>実施時期 平成19年度～</p>	<p>実施主体 川西まつり実行委員会（川西市商工会、J A兵庫六甲川西地区3支店及び川西市）</p>	<p>位置付け 川西まつりは、川西まつり実行委員会が実施しており、中心市街地のにぎわいのための商業活性化事業として位置付けている。川西まつりは、様々なイベントやステージパフォーマンス、地元の野菜即売会、農業などに関するパネル展示などを行うことにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、市民や地域住民だけではなく、学生、周辺地域からの集客を得て、まちなかにぎわいづくりに寄与するとともに、来街者などの回遊・滞留の促進などに資するものであり、中心市街地における「楽しみながら回遊したくなる『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成のために寄与するものである。</p>	<p>支援措置名 中心市街地活性化ソフト事業（総務省）</p> <p>実施時期 平成22年度～</p>
<p>事業名 18:猪名川花火大会</p> <p>事業内容 中心市街地周辺で開催される歴史的観光行事の見学者を中心市街地に立ち寄りさせる活動</p> <p>実施時期 昭和23年度～</p>	<p>実施主体 川西市・池田市共催</p>	<p>位置付け 猪名川花火大会は、本市の歴史的な観光行事であり、中心市街地の東側を流れる猪名川河川敷において毎年実施される市民の花火大会として位置付けられている。この花火大会は北摂地域の一大イベントとして川西市と池田市が共催し、現在では約11万人の人数でにぎわっているため、中心市街地の商業活性化と連携することにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、多くの来街者が訪れ、中心市街地内のにぎわいが生じるものであり、中心市街地における「楽しみながら回遊したくなる『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成のために寄与するものである。</p>	<p>支援措置名 中心市街地活性化ソフト事業（総務省）</p> <p>実施時期 平成22年度～</p>
<p>事業名 19:源氏まつりミニイベント</p>	<p>実施主体 川西市観光協会</p>	<p>位置付け 源氏まつりミニイベントは、本市の歴史的な観光行事である源氏まつりのミニイベントとして、アステ川西のぴいぷう広場で開催</p>	<p>支援措置名 中心市街地活性化ソフト事業（総務省）</p>

<p>事業内容 歴史的イベントを活用した集客イベントの実施</p> <p>実施時期 平成 18 年度 ~</p>		<p>しており、中心市街地のにぎわいのための商業活性化事業として位置付けている。本市は清和源氏発祥の地としての歴史があり、本市の中部に位置する多田神社において、毎年4月に「源氏まつり」が開催されている。まつりの中で行われる武者行列に出演する姫君をアステ川西のびいぶう広場で披露するイベントを実施することにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、川西市の歴史的資源である源氏ゆかりの行事として、内外に情報発信するものであり、中心市街地における「楽しみながら回遊したくなる『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成のために寄与するものである。</p>	<p>実施時期 平成 22 年度 ~</p>
--	--	---	-----------------------------------

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業
該当なし

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名 20:みつなかオペラ</p> <p>事業内容 市民の手作りによる市民オペラの開催</p> <p>実施時期 平成 8 年度 ~</p>	<p>実施主体 みつなかオペラ実行委員会</p>	<p>位置付け みつなかオペラは、みつなかホールで開催されており、市民参加の手作り行事として定着しており、本市の文化事業と伴に、小花新町地区への回遊性を促進する事業として位置付けている。企画から運営までを市民参加の手作りで行い、市民のオペラ公演への自主的参加や理解を促し、地域創作活動の活性化と地域文化の振興を図っていることにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、地域の文化活動と情報発信をしており、中心市街地における「楽しみながら回遊したくなる『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成のために寄与するものである。</p>	<p>支援措置名 芸術文化振興基金助成金 (独立行政法人日本芸術文化振興会)</p> <p>実施時期 平成 8 年度 ~</p>	

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名 07:まちなか“時遊スポット”創出&回遊ネットワーク構築事業『みつなかホール周辺(仮称)花の道及び駐車場整備事業』(再掲)</p> <p>事業内容 (仮称)花の道及び駐車場整備事業</p> <p>実施時期 平成 23 ~ 26 年度</p>	<p>実施主体 (財)川西市文化財団及びシヤンテ川西管理者・シヤンテ川西商店会並びに特定非営利法人環境にやさしい街づくり推進会</p>	<p>位置付け みつなかホール周辺(仮称)花の道及び駐車場整備事業は、小花地区都市再開発基本構想区域での回遊性の向上と、生活者の利便性を図る事業として位置付けている。川西能勢口駅とみつなかホールをつなぐ歩行空間をより魅力的にし、市民の憩いの場としての(仮称)花の道の整備や自動車によるアクセシビリティの向上を図るため、みつなかホールの駐車スペースの整備を行うことにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、中心市街地における歩行者回遊動線の強化を図り、来街者の回遊・滞留促進に寄与するものであり、中心市街地における「楽しみながら回遊したくなる『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成に必要な事業である。</p>	<p>支援措置名 支援措置なし</p> <p>実施時期</p>	
<p>事業名 21:まちなか“時遊スポット”創出&回遊ネットワーク構築事業『アステ川西地下1階リニューアル事業』</p> <p>事業内容 アステ川西地下1階に</p>	<p>実施主体 川西都市開発株式会社</p>	<p>位置付け アステ川西地下1階において実施するリニューアル事業は、所有と利用の分離手法を活用することにより、マーケットニーズに合ったフロア構成が可能になる。これまでの再開発ビルの商業区画は、従前権利者が権利変換方式により取得する独立区画となり、個人営業者の廃業や休業から空き区画の発生が多く見られる。このため、当事業で実施する所有と利用の分離手法では、床所有者と長期賃貸借契約を結び、床を一括管理してテナントミックスを行う手法であり、地下1階のリニューアルを実施することにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与するなど、まちな</p>	<p>支援措置名 支援措置なし</p> <p>実施時期</p>	

<p>において、所有と利用の分離手法を活用し、フロアの全面改修工事を実施する。</p> <p>実施時期 平成 22 ~ 25 年度</p>		<p>か“時遊スポット”創出&回遊ネットワーク構築事業の中心的な事業として実施し、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、商業・サービスの魅力強化、購買活動の活発化、来街者の回遊促進に寄与するものであり、中心市街地における「魅力的で活気のある『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成に必要な事業である。</p>		
<p>事業名 22:まちなか“時遊スポット”創出&回遊ネットワーク構築事業『アステ川西大規模改修事業』</p> <p>事業内容 アステ川西における大規模リニューアル</p> <p>実施時期 平成 24 ~ 26 年度</p>	<p>実施主体 川西都市開発株式会社</p>	<p>位置付け アステ川西は竣工後 20 年が経過し、建物の老朽化や階高の低さ、ゾーンの狭さなどが目立っている。このため、店舗・共用通路のゾーン変更に関する改修工事、歩道やペDESTリアンデッキに面するファサードデザインの改修、施設内にある市立中央図書館につながる通路の緑化及び市民憩い空間の整備、来館する高齢者や障害者などの移動円滑化のための昇降機の新設、通路・トイレの改修などを行うことにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、商業・サービスの魅力強化の波及、来街者の回遊促進、街なみ景観の整備に寄与するものであり、中心市街地における「魅力的で活気のある『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成に必要な事業である。</p>	<p>支援措置名 支援措置なし</p> <p>実施時期</p>	<p>戦略的 中心市街地商業等活性化支援事業費補助金の活用を検討</p>
<p>事業名 23:まちなか“時遊スポット”創出&回遊ネットワーク構築事業『パルティ川西 A & H デザイン構築事業』</p> <p>事業内容</p>	<p>実施主体 パルティ川西施設管理委員会及び株式会社パルティ川西並びにパルティ川西名店会</p>	<p>位置付け パルティ川西は、「駅周辺都市整備計画基本構想」の川西能勢口駅前地区の市街地再開発事業により建設された再開発ビルであり、本市の中でも若者に人気の高い商業施設として位置付けている。しかし、竣工後 20 年以上が経過した住宅・施設の複合ビルであり、老朽化が進んでいる。施設部分に関しては、当ビルを囲む東側及び西側での歩行者の通行量が少なく、にぎわい拠点としての機能が失われていることから、川西能勢口駅から当ビルの間で案内サインを設置するほか、敷</p>	<p>支援措置名 支援措置なし</p> <p>実施時期</p>	

<p>案内サイン や施設案内 板などの設 置と店舗情 報などの発 信</p> <p>実施時期 平成 23 年 度 ~</p>		<p>地内では施設案内板、誘導板などを設置する。作成は川西市内の芸術家や大学生との協働で行う。歩行者が当ビルに立ち寄り、活性化の拠点としての機能を果たすことにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、ビルの案内・誘導に留まらず、市内の芸術家や大学生がデザインするサインを設置することにより、近隣生活者などに芸術の良さを体感してもらうとともに、中心市街地の歩行者数と来館者数の増加が期待できるものであり、中心市街地における「楽しみながら回遊したくなる『かわにしのおせぐち』の創造」の目標達成に必要な事業である。</p>		
<p>事業名 24:まちな か“時遊ス ポット”創 出&回遊ネ ットワーク 構築事業 『アステ川 西バイク・ 自転車駐輪 対策事業』</p> <p>事業内容 自転車駐輪 場等の設置 と管理事業</p> <p>実施時期 平成 21 ~ 24 年度</p>	<p>実施主体 川西都市開発 株式会社</p>	<p>位置付け アステ川西バイク・自転車対策事業は、中心市街地において重要な交通手段である自転車やバイクの利用者の来街促進や、不法駐輪などによる歩行空間の安全性や美しい街なみ景観を維持する事業として位置付けており、バイク・自転車駐輪場を新たに設置・管理することにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、来街者の回遊・滞留促進に寄与するものであり、中心市街地における「魅力的で活気のある『かわにしのおせぐち』の創造」の目標達成のために寄与するものである。</p>	<p>支援措置名 支援措置なし</p> <p>実施時期</p>	
<p>事業名 25:まちな か“時遊ス ポット”創 出&回遊ネ ットワーク 構築事業 『かわにし</p>	<p>実施主体 かわにし能勢 口にぎわいブ ロジェクト</p>	<p>位置付け かわにしにぎわい創出イベントは、まちなか“時遊スポット”創出&回遊ネットワーク構築事業の中心的事業であり、中心市街地における滞留空間や街角広場などで、様々なジャンルのプロミュージシャンや市民が参加し、路上ライブや街角コンサートのほか、商店会や市民参加のガーデニングコンテスト、</p>	<p>支援措置名 支援措置なし</p> <p>実施時期</p>	

<p>にぎわい創出イベント事業』</p> <p>事業内容 路上ライブや街角コンサート、ガーデニングコンテスト、朝市、トラック市、スポット映画会、情報マップの作成などの実施</p> <p>実施時期 平成 22 年度～</p>		<p>朝市、トラック市、スポット映画会、ストリート落語、中心市街地情報マップの作成などを実施するなど、中心市街地の活性化の重要な事業として位置付けている。これまでに取り組まれてきた、かわにしTMOの「ふれあいの祭典」や、かわにし能勢口にぎわいプロジェクトのイベント、川西市商工会などと連携しながら、まちなか“時遊スポット”創出&回遊ネットワーク構築事業を実施することにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、川西市の新たな取り組みとして、中心市街地ににぎわいを創出し、まちなかの回遊・滞留の促進に寄与するものであり、中心市街地における「楽しみながら回遊したくなる『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成に必要な事業である。</p>		
<p>事業名 26:まちなか“時遊スポット”創出&回遊ネットワーク構築事業『かわにし朝市』</p> <p>事業内容 (仮称)元気アップ/川西『水曜朝市』及び『かわにし朝市』として実施</p> <p>実施時期 平成 18 年度～</p>	<p>実施主体 川西市青年営農クラブ(後援:川西市、JA兵庫六甲、川西市農業振興研究会、川西市営農研究会)及びかわにし能勢口にぎわいプロジェクト</p>	<p>位置付け かわにし朝市は、かわにし能勢口にぎわいプロジェクトなどが実施しており、中心市街地のにぎわいのための商業活性化事業として位置付けている。中心市街地における商業施設の空き区画や広場などを利用し、地元で生産される農作物を農家から仕入れ、「生産者のプロフィール」などを紹介しながら産直価格で販売する。また、計画期間内に開催頻度を増やすことにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、空き区画の有効活用と地産地消をめざし、地域農業の振興、消費者のニーズなどに寄与し、商業・サービスの魅力強化と効果の波及が来街者の回遊促進などに資するものであり、中心市街地における「楽しみながら回遊したくなる『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成のために寄与するものである。</p>	<p>支援措置名 支援措置なし</p> <p>実施時期</p>	

<p>事業名 27:まちなか“時遊スポット”創出&回遊ネットワーク構築事業『光のオブジェ展』</p> <p>事業内容 川西能勢口駅周辺のイルミネーション</p> <p>実施時期 平成19年度～</p>	<p>実施主体 かわにし能勢口にぎわいプロジェクト</p>	<p>位置付け 光のオブジェ展は、かわにし能勢口にぎわいプロジェクトが実施しており、中心市街地のにぎわいのための商業活性化事業として位置付けている。クリスマスシーズンにイルミネーションで装飾することや学生や一般参加の創作オブジェを募集し広場での展示や、コーラス隊によるコンサートを行い幻想的な夜のにぎわいを創出することにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、地域住民や周辺地域からの集客を得て、まちのにぎわいづくりに寄与するとともに、来街者などの回遊促進などに資するものであり、中心市街地における「楽しみながら回遊したくなる『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成のために寄与するものである。</p>	<p>支援措置名 支援措置なし</p> <p>実施時期</p>	
<p>事業名 28:まちなか“時遊スポット”創出&回遊ネットワーク構築事業『JAM・HOP・CARNIVAL』</p> <p>事業内容 ヒップホップダンスコンテストの開催</p> <p>実施時期 平成19年度～</p>	<p>実施主体 かわにし能勢口にぎわいプロジェクト</p>	<p>位置付け JAM・HOP・CARNIVALは、かわにし能勢口にぎわいプロジェクトが実施しており、中心市街地のにぎわいのための商業活性化事業として位置付けている。将来のダンス界のスターをめざす人たちも参加できるダンスコンテストとして、新しい川西能勢口のイメージを創出し、若者を惹きつけるまちにすることや、若者に人気のあるアーティストによるライブなども開催し、若者を中心としたまちづくりを進め、より新たな文化の創出と地域価値を高めることにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、最近人気の高いヒップホップダンスを活用し、新たなにぎわいの創出による来街者などの回遊・滞留の促進などに寄与するものであり、中心市街地における「楽しみながら回遊したくなる『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成のために寄与するものである。</p>	<p>支援措置名 支援措置なし</p> <p>実施時期</p>	

<p>29:まちなか“時遊スポット”創出&回遊ネットワーク構築事業『アステかわにし繁昌亭』</p> <p>事業内容 落語を中心とした笑いの場の提供</p> <p>実施時期 平成18年度～</p>	<p>実施主体 かわにし能勢口にぎわいプロジェクト</p>	<p>位置付け アステかわにし繁昌亭は、かわにし能勢口にぎわいプロジェクトが実施しており、中心市街地のにぎわいのための商業活性化事業として位置付けている。アステホールにおいて年1回、アステびいふう広場において月1回程度、落語を中心とした笑いの場を提供し、古くから伝わる上方演芸の魅力を満喫してもらうとともに、学生や一般市民からの参加も促し、若手・新人育成の場とすることなど、新たな川西市の文化創出を図ることにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、新たな文化の創出と中心市街地の回遊・滞留の促進に寄与するものであり、中心市街地における「楽しみながら回遊したくなる『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成のために寄与するものである。</p>	<p>支援措置名 支援措置なし</p> <p>実施時期</p>
<p>事業名 30:夢宿フォトコンテスト</p> <p>事業内容 P・ステージにおいて開催する市民参加の写真コンテストの開催</p> <p>実施時期 平成14年度～</p>	<p>実施主体 株式会社パルティ川西</p>	<p>位置付け 夢宿フォトコンテストは、株式会社パルティ川西が実施する文化事業で、中心市街地のにぎわいのための商業活性化事業として位置付けている。現在では市民参加の写真コンテストとして定着しており、これまで市内の季節の風景、川西能勢口駅周辺の風景などを題材にして実施しているが、今後も引き続き継続させることにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、市内の紹介したい風景などを広く市民に情報発信してもらい、文化に触れあうことを目的としており、中心市街地における「楽しみながら回遊したくなる『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成のために寄与するものである。</p>	<p>支援措置名 支援措置なし</p> <p>実施時期</p>
<p>事業名 31:花と緑のアステ川西プロジェクト</p>	<p>実施主体 アステ川西TEMPO175振興会</p>	<p>位置付け 花と緑のアステ川西プロジェクトは、アステ川西のテナント会であるアステ川西TEMPO175振興会が実施する地域活動で、中心市街地のにぎわいのための商業活性</p>	<p>支援措置名 兵庫県持続型花緑活動応援事業(兵庫県)</p> <p>実施時期</p>

<p>事業内容 アステ川西内外において、花の苗などの植え込みや散水、手入れなどを行う</p> <p>実施時期 平成 18 年度 ~</p>		<p>化事業として位置付けている。アステ川西の館内や敷地内の植栽スペースに、従業員たちが自らの手で、花の苗などを植え込み、施肥、散水、手入れなどを行うことにより、来館者に安らぎと潤いなどを体感していただくものであり、顧客と従業員のコミュニケーションの育成と、ゆとりと緑の環境整備を行うことにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、商業活動のみならず、地域との情報交換など、地域での文化創造に資するためのものであり、中心市街地における「楽しみながら回遊したくなる『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成のために寄与するものである。</p>	<p>平成 18 年度 ~</p>	
<p>事業名 32:イチジクの即売会</p> <p>事業内容 川西市の特産品『イチジク』の即売会を実施</p> <p>実施時期 昭和 42 年度 ~</p>	<p>実施主体 川西市</p>	<p>位置付け イチジクの即売会は、本市の特産品である朝獲れのイチジクをアステ川西のぴいぷう広場で販売しており、中心市街地のにぎわいのための商業活性化事業として位置付けている。川西市のイチジクは、本市の特産品として大阪や阪神間でも人気があり、多くの市民や近隣市町からの来街者が訪れているため、引き続き継続して取り組むことにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、本市の特産品を宣伝し、農業を育成していくとともに、中心市街地の活性化のイベントとして定着しており、中心市街地における「魅力的で活気のある『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成のために寄与するものである。</p>	<p>支援措置名 市単独事業</p> <p>実施時期</p>	
<p>事業名 33:桃の即売会</p> <p>事業内容 川西市の特産品『桃』の即売会を</p>	<p>実施主体 川西市</p>	<p>位置付け 桃の即売会は、イチジクと同様に本市の特産品である桃をアステ川西のぴいぷう広場で販売しており、中心市街地のにぎわいのための商業活性化事業として位置付けている。本市の特産品として阪神間でも人気があり、多くの市民や近隣市町からの来街者が訪れ</p>	<p>支援措置名 市単独事業</p> <p>実施時期</p>	

<p>実施 実施時期 昭和 59 年 度 ~</p>		<p>ているため、引き続き継続して取り組むことにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、本市の特産品を宣伝し、農業を育成していくとともに、中心市街地の活性化のイベントとして定着しており、中心市街地における「魅力的で活気のある『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成のために寄与するものである。</p>		
<p>事業名 34:かわにし寄席 事業内容 集客イベントの実施 実施時期 平成 8 年度 ~</p>	<p>実施主体 (財)川西市文化財団</p>	<p>位置付け かわにし寄席は、小花地区都市再開発基本構想区域内にあるみつなかホールで開催され、本市の文化事業と伴に、小花新町地区への回遊性を促進する事業として位置付けている。天満天神繁昌亭の開設、テレビドラマや映画で取り上げられるなど、近年益々人気の高まってきた古典芸能である落語を中心市街地で開催することにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p> <p>必要性 この事業は、多くの市民や近隣市町からの鑑賞者があり、中心市街地における「楽しみながら回遊したくなる『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成のために寄与するものである。</p>	<p>支援措置名 支援措置なし 実施時期</p>	
<p>事業名 35:金太郎プロジェクトの実施 事業内容 川西市の「金太郎」キャラクターを活用し、川西市の良さを全国に情報発信していく取り組み</p>	<p>実施主体 川西市</p>	<p>位置付け 金太郎プロジェクトは、本市の「金太郎」キャラクターとして、子どもからお年寄りまで広く親しまれている。愛称は「きんたくん」で、金太郎(坂田金時の幼名)は、源頼光の家来である四天王の 1 人として活躍、その墓が市内の満願寺と小童寺にあり、本市に深いゆかりがあることからこうした歴史資源を活用する取り組みで本市の情報発信ツールとして位置付けている。</p> <p>本市では街の元気や活気を高めるため、この「元気で心優しい」金太郎をシンボルキャラクターに起用することで、キャラクターを通じて「私たちが住んでいる川西は金太郎の</p>	<p>支援措置名 市単独事業 実施時期</p>	

<p>実施時期 平成 20 年 度 ~</p>		<p>まち」とふるさとへの愛着心を深めてほしい、全国に川西を知ってほしい、そんな願いを込めて、様々な取り組みを展開していくことにより、魅力的な中心市街地の創造に寄与する。</p>  <p>川西市の「金太郎」キャラクター</p> <p>必要性</p> <p>この事業は、本市の歴史的資源である源氏ゆかりの行事として内外に情報発信していく予定であり、中心市街地における「安全で便利な『かわにしのせぐち』の創造」に必要な事業であり、「魅力的で活気のある『かわにしのせぐち』の創造」及び「楽しみながら回遊したくなる『かわにしのせぐち』の創造」の目標達成のために寄与するものである。</p>	
--	--	--	--